

がつ か てい きょういく げっ かん もく ひょう
7月の家庭教育月間目標

おてつだいをしよう！

こん げつ
今月のテーマは、「おてつだいをしよう！」です。子どもたちが、お手伝いをできたときに「ありがとう」「頑張ったね」などの感謝の気持ちを言葉で伝えていませんか？

また、大人同士が協力して家事などに取り組む姿を子どもたちにみてもらうことも大切です。そしてお手伝いの内容は、子どもたちの好きなことから始めると効果的です。

『はっけん！おてつだいやってみ隊』には、お手伝いを始めるきっかけや楽しく続けるヒントが、遊びを交えながらストーリー仕立てで紹介されています。

こくりつせいしやうねんきやういくしんこうきこう
国立青少年教育振興機構 Webサイト

『はっけん！おてつだいやってみ隊』 →



1. 時間の使い方が上手になります

か じ て つだ じゅんばん かんが へいこう なに けいけん
家事を手伝うときに順番を考えたり並行して何かをこなしたりする経験が、
じ かん じやうず つか ちから
時間を上手に使ったりコントロールしたりする力につながります。

2. 自分に自信がつきます

か ぞく ち いき かた こえ かんしや きかい
家族や地域の方から声をかけられたり、感謝されほめられたりする機会が
ふ じ ぶん ひつよう かん
増え、自分が必要とされていると感じることができます。

3. 道徳観・正義感、自己肯定感が高まります

て つだ
お手伝いをすることで、がまん じ ぶん みと
我慢したり自分を認めたりすることができるようになります。

な ら けん りつきやう いく けんきやう しょ
奈良県立教育研究所

